-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、足立医療センター乳腺外科および病理診断科では、本学で保管している診療後の残余検体と診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名]　乳癌における癌微小環境についての検討

[研究対象者]　2012 年 1 月～2028 年 3 月までの間に、足立医療センター病理診断科にて病理組織検査を受け乳癌と診断され、足立医療センター乳腺外科で診断・治療を受けられた方。

[利用している残余検体・診療情報等の項目]

残余検体：病理組織検体

診療情報等：診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、治療歴、経過　等

[利用の目的]　（遺伝子解析研究： 無）

乳癌と癌微小環境についての関係を解明することを目的としています。

[研究実施期間]　倫理審査委員会承認後より2028年3月までの間（予定）

[この研究での検体・診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学　理事長　清水　治

研究責任者：東京女子医科大学附属足立医療センター　病院長　塩澤　俊一

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学附属足立医療センター　病理診断科　部長　黒田　一

電話：03-3857-0111 内線31521（応対可能時間：平日9 時～16 時）